



市章

大津市公報

令和5年6月1日
号外(第34号)発行所 大津市役所
発行人 大津市
毎月1日、15日(休日の場合は翌日)発行

目次

○ 告

168 令和4年度下半期の大津市の水道事業、下水道事業及びガス事業の業務状況の公表について…………… 1

告 示

大津市告示第168号

地方公営企業法(昭和27年法律第292号)第40条の2第1項の規定により、令和4年10月1日から令和5年3月31日までの大津市の水道事業、下水道事業及びガス事業の業務の状況を次のとおり公表する。

令和5年6月1日

大津市長 佐藤 健 司

第1 水道事業

1 事業の概況

(1) 総括事項

(業務状況)

令和4年度下半期の水道事業は、給水戸数は前年同期と比較して1,566戸(1.0%)増加しましたが、期間給水量は前年同期と比較して7万³m³(0.4%)減の1,883万³m³となりました。

(建設・改良・維持管理)

拡張事業では、水需要の減少に対応した水道システムの再構築のため、八屋戸浄水場を廃止することから、真野・八屋戸浄水場間を結ぶ送水管の整備を実施しています。また、瀬田地区の安定給水のため、瀬田公園配水池系の配水管の整備を行うとともに、月輪二丁目地先ほかにおいて、水圧を高めるための配水系統の切替えを実施しました。

改良事業では、健全管路の確保を図り、安定給水と漏水防止を図るため、老朽铸铁管や鉛製給水管の布設替工事を計画的に行うとともに、真野低区配水池系配水管の老朽管布設替工事を実施しました。また、平成29年度から実施してきた浄水場等施設の耐震化を含む柳が崎浄水場の改良工事が完了しました。

また、瀬田川共同橋の適切な維持管理を図るため、これまで近接目視が困難であった橋梁上部の点検をドローンを使って実施しました。

その他、24時間常駐体制の下、修繕業務等を行いました。

(経理状況)

令和4年度下半期の収益総額は、前年同期と比較して2,081万円(0.6%)増加し、35億6,337万円となりました。一方、費用総額は3億9,980万円(12.2%)増加して、36億8,863万円となりました。この結果、当期の収支は、差引き1億2,526万円の純損失を計上しました。

(2) 業務実績

区 分	単位	令和4年度 下半期	令和3年度 下半期	比較増減	伸び率 (%)
期 末 給 水 戸 数	戸	161,479	159,913	1,566	1.0
期 間 給 水 量	m ³	18,829,823	18,899,353	△ 69,530	△ 0.4
一 日 平 均 給 水 量	m ³	103,461	103,843	△ 382	△ 0.4
給 水 収 益	円	2,955,284,717	2,961,735,444	△ 6,450,727	△ 0.2
受 託 工 事 収 益	円	8,200,560	8,258,905	△ 58,345	△ 0.7
そ の 他 収 益	円	599,880,503	572,565,182	27,315,321	4.8
総 収 益	円	3,563,365,780	3,542,559,531	20,806,249	0.6
総 費 用	円	3,688,627,768	3,288,825,445	399,802,323	12.2

※ 文中の金額などは、万円単位で表示し、単位未満を四捨五入したため、計算が一致しない場合があります。

2 経理の状況

(1) 損益計算書

ア 下期

損益計算書

令和4年10月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 収 益	(3,003,759,298)	営 業 費 用	(3,538,639,059)
給 水 収 益	2,955,284,717	浄 水 費	847,759,614
受 託 工 事 収 益	8,200,560	配 水 費	383,894,242
そ の 他 営 業 収 益	40,274,021	漏 水 対 策 費	25,829,457
営 業 外 収 益	(559,606,482)	給 水 費	180,857,403
受 取 利 息 及 び 配 当 金	200,910	受 託 工 事 費	12,080,641
加 入 金	99,330,000	業 務 費	201,324,301
他 会 計 負 担 金	8,725,129	総 係 費	208,351,742
長 期 前 受 金 戻 入	404,853,761	減 価 償 却 費	1,324,824,220
雑 収 益	46,052,681	資 産 減 耗 費	353,717,439
特 別 利 益	(444,001)	営 業 外 費 用	(142,987,498)
固 定 資 産 売 却 益	444,001	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	125,524,624
		雑 支 出	17,462,874
		特 別 損 失	(7,001,211)
		固 定 資 産 売 却 損	7,001,211
		当 期 純 損 失	(125,261,988)
計	3,563,365,780	計	3,563,365,780

イ 通期

損益計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 収 益	(6,026,040,194)	営 業 費 用	(5,802,515,252)
給 水 収 益	5,953,904,793	浄 水 費	1,251,878,922
受 託 工 事 収 益	15,590,280	配 水 費	546,579,719
そ の 他 営 業 収 益	56,545,121	漏 水 対 策 費	37,160,370
営 業 外 収 益	(1,068,393,682)	給 水 費	295,862,064
受 取 利 息 及 び 配 当 金	997,630	受 託 工 事 費	17,003,025
加 入 金	212,720,000	業 務 費	328,135,693
他 会 計 負 担 金	17,898,882	総 係 費	287,058,572
長 期 前 受 金 戻 入	743,679,761	減 価 償 却 費	2,661,912,220
雑 収 益	92,653,408	資 産 減 耗 費	376,924,667
特 別 利 益	(444,001)	営 業 外 費 用	(303,457,097)
固 定 資 産 売 却 益	444,001	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	257,982,907
		雑 支 出	45,474,190
		特 別 損 失	(7,001,211)
		固 定 資 産 売 却 損	7,001,211
		当 期 純 利 益	(981,460,316)
計	7,094,433,876	計	7,094,433,876

(2) 貸借対照表

貸 借 対 照 表

令和5年3月31日現在
(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	[62,764,339,864]	固 定 負 債	[14,803,139,070]
有 形 固 定 資 産	(62,527,685,061)	企 業 債	14,116,362,070
土 地	4,059,322,606	引 当 金	686,777,000
建 物	3,766,894,381	流 動 負 債	[2,851,568,123]
構 築 物	95,998,720,936	企 業 債	1,266,237,369
機 械 及 び 装 置	19,534,255,154	未 払 金	1,409,009,533
車 両 運 搬 具	103,846,615	未 払 費 用	2,964,547
工 具、器 具 及 び 備 品	493,881,959	前 受 金	81,895,825
建 設 仮 勘 定	1,177,310,474	引 当 金	56,854,005
減 価 償 却 累 計 額	△ 62,606,547,064	そ の 他 流 動 負 債	34,606,844
無 形 固 定 資 産	(231,054,803)	繰 延 収 益	[12,149,710,387]
施 設 利 用 権	1,104,332	長 期 前 受 金	31,864,361,506
庁 舎 使 用 権	23,041,680	長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	△ 19,714,651,119
電 話 加 入 権	5,807,699	資 本 金	[36,227,980,860]
預 託 金	181,190	資 本 金	36,227,980,860
ソ フ ト ウ ェ ア	200,919,902	剰 余 金	[1,019,434,634]
投 資 そ の 他 の 資 産	(5,600,000)	資 本 剰 余 金	811,082,357
そ の 他 投 資	5,600,000	利 益 剰 余 金	208,352,277
流 動 資 産	[5,268,953,526]	当 期 純 利 益	[981,460,316]
現 金 ・ 預 金	4,378,556,540		
未 収 金	863,277,245		
未 収 金 貸 倒 引 当 金	△ 8,199,000		
貯 蔵 品	33,693,741		
そ の 他 流 動 資 産	1,625,000		
計	68,033,293,390	計	68,033,293,390

(3) 企業債及び一時借入金

企業債総額は、令和4年度末現在、次のとおりです。

(単位：円)

借 入 先	企 業 債 未 償 還 残 高
財 務 省	3,372,261,378
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	12,010,338,061
計	15,382,599,439

一時借入金は、令和4年度末現在ありません。

3 令和5年度予算の概要及び経営方針

(1) 予算の概要

令和5年度の収益的収入予定額は76億4,837万円、同支出予定額は70億8,992万円です。

収入の主なものとは給水収益65億3,856万円(年間総給水量3,745万³m)、加入金2億718万円、受託工事収益2,513万円などで、支出の主なものとは浄水費15億6,504万円、配水費6億3,884万円などです。

一方、資本的収入予定額は16億1,574万円、同支出予定額は51億1,085万円となっており、収入の主なものは企業債13億6,300万円、工事負担金9,229万円などで、支出の主なものは建設改良費38億2,624万円、企業債償還金12億8,462万円です。

(2) 経営の方針

水道事業においては、人口減少や社会における節水化の進展、また、市内事業者の専用水道や地下水の利用への移行等により、給水量及び給水収益は今後も減少傾向が続くものと予測しています。その一方、水道管路の老朽化対策や災害対策など、安全・安心な水道を維持していくために必要な事業の遂行には今後も多額の資金が必要であり、将来にわたり持続可能な水道事業を行うため、経営基盤の強化を図ることが課題となっています。

このような状況の中、安全で安定した施設運営と持続可能な事業経営を目指すため、令和3年3月に改訂した「湖都大津・新水道ビジョン（重点実行計画・中長期経営計画（経営戦略）」に基づき、事業の効率的な実施を一層推進していきます。また、令和4年12月に策定された「滋賀県水道広域化推進プラン」を踏まえ、広域連携に積極的に取り組むとともに、経営の健全化を徹底し、持続可能な水道事業の経営を目指します。

第2 下水道事業

1 事業の概況

(1) 総括事項

(業務状況)

令和4年度下半期の下水道事業は、調定件数は前年同期と比較して10,496件（1.2%）増加しました。期間有収水量は前年同期と比較して4万 m^3 （0.2%）増の1,865万 m^3 となりました。

(建設・改良・維持管理)

生活環境の改善については、点在する下水道未整備地区の解消に向けて、大物及び和邇北浜において下水道の整備を引き続き進めています。また、国道477号の拡幅整備に併せ、真野普門二丁目において下水道管の移設整備を実施しました。

地震対策事業では、総合地震対策計画に基づき、大津膳所北幹線及び南大萱1号幹線の耐震化工事を実施しました。

改築更新事業では、下水道ストックマネジメント計画に基づき、日吉台一丁目、におの浜四丁目、中庄二丁目などにおいて管渠の改築工事を実施しました。また、終末処理場の再構築については、旧汚泥処理棟の解体工事を進めています。

雨水渠の整備については、公共下水道事業計画（雨水渠）に基づき、殿田川雨水渠築造工事を施行し、大將軍一丁目における浸水対策を進めています。

水環境の保全については、水質改善を目的として進めている瀬田浦クリークの整備において、玉野浦地区の浚渫工事を行いました。

その他、下水道施設の調査、清掃や修繕を随時行い、適切な維持管理に努めています。

(経理状況)

令和4年度下半期の収益総額は、前年同期と比較して1億1,748万円（2.2%）減少し、52億6,855万円となりました。一方、費用総額は7,383万円（1.5%）増加して、49億7,199万円となりました。この結果、当期の収支は、差引き2億9,656万円の純利益を計上しました。

(2) 業務実績

区 分	単位	令和4年度 下半期	令和3年度 下半期	比較増減	伸び率 (%)
調 定 件 数	件	851,365	840,869	10,496	1.2
期 間 有 収 水 量	m^3	18,646,835	18,611,199	35,636	0.2
一 日 平 均 有 収 水 量	m^3	102,455	102,259	196	0.2
下 水 道 使 用 料	円	3,342,224,253	3,299,070,279	43,153,974	1.3
そ の 他 収 益	円	1,926,322,060	2,086,960,195	△ 160,638,135	△ 7.7
総 収 益	円	5,268,546,313	5,386,030,474	△ 117,484,161	△ 2.2
総 費 用	円	4,971,985,357	4,898,156,144	73,829,213	1.5

※ 文中の金額などは、万円単位で表示し、単位未満を四捨五入したため、計算が一致しない場合があります。

2 経理の状況

(1) 損益計算書

ア 下期

損 益 計 算 書

令和4年10月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 収 益	(3,657,246,557)	営 業 費 用	(4,654,990,037)
下 水 道 使 用 料	3,342,224,253	管 渠 費 用	181,327,851
雨 水 処 理 負 担 金	314,482,904	ポ ン プ 場 費 用	71,066,290
そ の 他 営 業 収 益	539,400	処 理 場 費 用	434,843,554
営 業 外 収 益	(1,610,964,857)	流 域 下 水 道 管 理 費	1,029,964,976
受 取 利 息 及 び 配 当 金	21,621	業 務 費 用	227,537,809
他 会 計 負 担 金	391,505,413	総 係 費 用	168,585,876
他 会 計 補 助 金	60,537,909	減 価 償 却 費 用	2,357,810,567
国 県 等 補 助 金	14,190,806	資 産 減 耗 費 用	183,478,114
長 期 前 受 金 戻 入	1,116,924,450	そ の 他 営 業 費 用	375,000
引 当 金 戻 入 益	4,823,351	営 業 外 費 用	(311,916,744)
雑 収 益	22,961,307	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	276,468,987
特 別 利 益	(334,899)	雑 支 出	35,447,757
固 定 資 産 売 却 益	334,899	特 別 損 失	(5,078,576)
		固 定 資 産 売 却 損	5,078,576
		当 期 純 利 益	(296,560,956)
計	5,268,546,313	計	5,268,546,313

イ 通期

損 益 計 算 書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 収 益	(7,233,940,754)	営 業 費 用	(8,130,578,477)
下 水 道 使 用 料	6,645,414,050	管 渠 費 用	257,828,293
雨 水 処 理 負 担 金	587,716,404	ポ ン プ 場 費 用	112,160,379
そ の 他 営 業 収 益	810,300	処 理 場 費 用	665,049,590
営 業 外 収 益	(3,193,203,507)	流 域 下 水 道 管 理 費	1,568,255,839
受 取 利 息 及 び 配 当 金	42,760	業 務 費 用	359,240,238
他 会 計 負 担 金	854,563,913	総 係 費 用	242,201,457
他 会 計 補 助 金	124,040,909	減 価 償 却 費 用	4,741,475,567
国 県 等 補 助 金	14,190,806	資 産 減 耗 費 用	183,478,114
長 期 前 受 金 戻 入	2,158,251,450	そ の 他 営 業 費 用	889,000
引 当 金 戻 入 益	4,823,351	営 業 外 費 用	(612,163,013)
雑 収 益	37,290,318	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	576,715,256
特 別 利 益	(334,899)	雑 支 出	35,447,757
固 定 資 産 売 却 益	334,899	特 別 損 失	(5,078,576)
		固 定 資 産 売 却 損	5,078,576
		当 期 純 利 益	(1,679,659,094)
計	10,427,479,160	計	10,427,479,160

(2) 貸借対照表

貸 借 対 照 表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

借 方	貸 方
-----	-----

科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	[119,017,459,766]	固 定 負 債	[26,872,396,227]
有 形 固 定 資 産	(111,000,537,693)	企 業 債	26,642,279,227
土 地	1,220,098,341	引 当 金	230,117,000
建 物	1,901,111,206	流 動 負 債	[4,651,732,986]
構 築 物	151,588,381,595	企 業 債	3,186,439,355
機 械 及 び 装 置	11,540,802,456	未 払 金	1,408,981,249
車 両 運 搬 具	4,147,638	未 払 費 用	1,440,681
工 具、器 具 及 び 備 品	95,629,950	引 当 金	42,478,059
建 設 仮 勘 定	493,751,106	そ の 他 流 動 負 債	12,393,642
減 価 償 却 累 計 額	△ 55,843,384,599	繰 延 収 益	[51,613,059,561]
無 形 固 定 資 産	(8,000,302,073)	長 期 前 受 金	78,048,745,822
地 上 権	148,566	長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	△ 26,435,686,261
施 設 利 用 権	7,957,568,447	資 本 金	[39,693,761,056]
預 託 金	19,450	資 本 金	39,693,761,056
ソ フ ト ウ ェ ア	42,565,610	剰 余 金	[207,419,400]
投 資 そ の 他 の 資 産	(16,620,000)	資 本 剰 余 金	207,419,400
そ の 他 投 資	16,620,000	当 期 純 利 益	[1,679,659,094]
流 動 資 産	[5,700,568,558]		
現 金 ・ 預 金	4,939,157,250		
未 収 金	775,600,308		
未 収 金 貸 倒 引 当 金	△ 15,814,000		
そ の 他 流 動 資 産	1,625,000		
計	124,718,028,324	計	124,718,028,324

(3) 企業債及び一時借入金

企業債総額は、令和4年度末現在、次のとおりです。

(単位：円)

借 入 先	企 業 債 未 償 還 残 高
財 務 省	11,336,576,922
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	1,441,899,243
地方公共団体金融機構	16,973,075,592
レーク滋賀農業協同組合	77,166,825
計	29,828,718,582

一時借入金は、令和4年度末現在ありません。

3 令和5年度予算の概要及び経営方針

(1) 予算の概要

令和5年度の収益的収入予定額は108億5,580万円、同支出予定額は94億6,616万円です。

収入の主なものは下水道使用料71億7,297万円（年間総処理水量4,987万 m^3 ）、雨水処理負担金5億5,399万円などで、支出の主なものは流域下水道管理費18億1,162万円、処理場費8億1,344万円などです。

一方、資本的収入予定額は15億682万円、同支出予定額は60億3,948万円となっており、収入の主なものは補助金7億4,511万円、企業債5億1,200万円などで、支出は企業債償還金31億8,750万円、建設改良費28億5,199万円です。

(2) 経営の方針

下水道事業においては、人口普及率が令和4年度末で98.5%と高い水準に達しており、事業の方向性は建設から維持管理へと大きくシフトしています。今後、下水道施設の改築や更新に多額の資金が必要となることから、支出の平準化を図りながら効率的に維持管理・運営を行っていくことが大きな課題となっています。また、近年は持続可能な循環型社会の構築に向けて、下水道の有効活用が期待されています。

このような状況の中、安全で安定した施設運営と持続可能な事業経営を目指すため、令和3年3月に改訂した「大津市下水道事業中長期経営計画（経営戦略）」に基づき、効率的な業務執行と経費の節減に努めるとともに、今後の下水道施設の本格的な改築更新に備えた上で、公共用水域の水質保全と安全かつ快適な生活の実現を目指します。

第3 ガス事業

1 事業の概況

(1) 総括事項

(業務状況)

令和4年度下半期のガス事業は、期間託送供給量は前年同期と比較して441万^m（5.8%）減少し、託送供給収益は前年同期と比較して1億754万円（5.2%）減の19億4,951万円となりました。

(建設・改良・維持管理)

拡張事業については、宅地開発等に伴う都市ガス供給申請に基づく導管整備や導管のループ化など、安定したガス供給の確保に努めました。

改良事業については、都市ガスの長期的な安定供給を図るため、経年管の布設替えや耐震性ガス導管の整備を継続して行い、ガス漏れに対する予防保全及び地震災害に強いガス導管の整備に努めました。

保安対策については、企業局保安センターでの24時間体制の下、ガス漏れ通報や火災発生時に緊急出動し、一次処置対応や修繕業務等を行い、二次災害の防止に努めました。

また、大津市ガス特定運営事業等の実施に当たり、公共施設等運営権者であるびわ湖ブルーエナジー株式会社を適正にモニタリングしました。

(経理状況)

令和4年度下半期の収益総額は、前年同期と比較して5,002万円（2.1%）減少し、23億5,205万円となりました。一方、費用総額は5,296万円（2.7%）増加して19億8,788万円となりました。この結果、当期の収支は、差引き3億6,417万円の純利益を計上しました。

(2) 業務実績

区 分	単位	令和4年度 下 半 期	令和3年度 下 半 期	比 較 増 減	伸び率 (%)
期 末 託 送 供 給 件 数	件	102,147	101,415	732	0.7
期 間 託 送 供 給 量	m ³	71,298,623	75,703,712	△ 4,405,089	△ 5.8
一 日 平 均 託 送 供 給 量	m ³	391,751	415,954	△ 24,203	△ 5.8
ガ ス 売 上	円	458,196	474,381	△ 16,185	△ 3.4
託 送 供 給 収 益	円	1,949,506,996	2,057,050,523	△ 107,543,527	△ 5.2
受 注 工 事 収 益	円	188,486,909	157,670,591	30,816,318	19.5
特 定 事 業 収 益	円	93,282,194	97,044,942	△ 3,762,748	△ 3.9
そ の 他 収 益	円	120,320,434	89,830,578	30,489,856	33.9
総 収 益	円	2,352,054,729	2,402,071,015	△ 50,016,286	△ 2.1
総 費 用	円	1,987,880,257	1,934,922,482	52,957,775	2.7

※ 文中の金額などは、万円単位で表示し、単位未満を四捨五入したため、計算が一致しない場合があります。

2 経理の状況

(1) 損益計算書

ア 下期

損 益 計 算 書

令和4年10月1日から令和5年3月31日まで
(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額

ガス事業売上高	(1,949,965,192)	営業費用	(1,652,880,244)
ガス売上	458,196	売上原価	529,352
託送供給収益	1,949,506,996	供給販売費	1,466,353,514
営業雑収益	(188,486,909)	一般管理費	185,997,378
受注工事収益	188,486,909	営業雑費用	(220,871,266)
附帯事業収益	(93,282,194)	受注工事費用	220,871,266
特定事業収益	93,282,194	附帯事業費用	(95,115,027)
営業外収益	(43,296,407)	特定事業費用	95,115,027
受取利息及び配当金	13,901,321	営業外費用	(10,929,512)
他会計負担金	4,778,206	雑支出	10,929,512
長期前受金戻入	13,285,581	特別損失	(8,084,208)
雑収益	11,331,299	固定資産売却損	7,860,228
特別利益	(77,024,027)	減損損失	223,980
固定資産売却益	77,024,027	当期純利益	(364,174,472)
計	2,352,054,729	計	2,352,054,729

イ 通期

損益計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで
(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
ガス事業売上高	(3,344,535,430)	営業費用	(3,019,372,914)
ガス売上	780,028	売上原価	723,763
託送供給収益	3,343,755,402	供給販売費	2,746,508,530
営業雑収益	(415,138,284)	一般管理費	272,140,621
受注工事収益	415,128,284	営業雑費用	(404,713,206)
その他営業収益	10,000	受注工事費用	404,713,206
附帯事業収益	(157,106,869)	附帯事業費用	(152,011,129)
特定事業収益	157,106,869	特定事業費用	152,011,129
営業外収益	(91,004,603)	営業外費用	(20,036,330)
受取利息及び配当金	26,038,469	雑支出	20,036,330
他会計負担金	4,778,206	特別損失	(8,084,208)
長期前受金戻入	26,545,581	固定資産売却損	7,860,228
雑収益	33,642,347	減損損失	223,980
特別利益	(77,267,466)	当期純利益	(480,834,865)
固定資産売却益	77,267,466		
計	4,085,052,652	計	4,085,052,652

(2) 貸借対照表

貸借対照表

令和5年3月31日現在
(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	[19,173,618,334]	固定負債	[634,973,000]
有形固定資産	< 1,446,793,764 >	引当金	634,973,000
供給設備	(51,248,883,112)	流動負債	[2,204,082,428]

土 地	541,875,474	買 掛 金	10,056,249
建 物	889,864,473	未 払 金	399,721,971
構 築 物	169,778,108	未 払 費 用	1,365,596
機 械 及 び 装 置	1,048,294,038	前 受 金	165,159,351
導 管	48,235,034,745	預 り 金	1,582,726,117
ガ ス メ ー タ ー	272,167,186	引 当 金	41,803,144
車 両 運 搬 具	32,007,865	そ の 他 流 動 負 債	3,250,000
工 具、器 具 及 び 備 品	59,861,223	繰 延 収 益	[304,700,793]
供給設備減価償却累計額	(△ 40,062,082,079)	長 期 前 受 金	399,690,524
業 務 設 備	(395,365,285)	長期前受金収益化累計額	△ 94,989,731
土 地	129,914,228	資 本 金	[24,927,237,485]
建 物	161,732,134	資 本 金	24,927,237,485
構 築 物	12,478,770	剰 余 金	[3,000,142,725]
車 両 運 搬 具	2,016,017	資 本 剰 余 金	142,725
工 具、器 具 及 び 備 品	89,224,136	利 益 剰 余 金	3,000,000,000
業務設備減価償却累計額	(△ 226,674,354)	当 期 純 利 益	[480,834,865]
建 設 仮 勘 定	(91,301,800)		
無 形 固 定 資 産	< 79,218,570 >		
電 話 加 入 権	711,976		
預 託 金	99,530		
ソ フ ト ウ ェ ア	78,407,064		
投 資 そ の 他 の 資 産	< 7,647,606,000 >		
投 資 有 価 証 券	7,600,000,000		
そ の 他 投 資	47,606,000		
流 動 資 産	[12,378,352,962		
現 金 ・ 預 金	11,130,190,562		
売 掛 金	773,622,824		
未 収 金	20,240,823		
有 価 証 券	400,000,000		
貯 蔵 品	51,048,753		
そ の 他 流 動 資 産	3,250,000		
計	31,551,971,296	計	31,551,971,296

(3) 企業債及び一時借入金

企業債及び一時借入金は、令和4年度末現在ありません。

3 令和5年度予算の概要及び経営方針

(1) 予算の概要

令和5年度の収益的収入予定額は43億6,476万円、同支出予定額は41億798万円です。

収入の主なものとは託送供給収益36億6,701万円（年間託送総供給量1億3,251万³）、受注工事収益4億1,819万円などで、支出の主なものは供給販売費30億4,292万円、受注工事費用4億864万円などです。

一方、資本的収入予定額は4億2,488万円、同支出予定額は16億4,635万円です。収入の主なものは投資4億円などで、支出は建設改良費12億4,635万円、投資4億円です。

(2) 経営の方針

ガス事業においては、今後の人口減少や少子高齢化の進行により、将来のガス需要の減少が予想されることに加え、近年頻発する大規模災害や不安定な世界情勢など、ガス事業を取り巻く環境は年々変化しています。

このような状況の中、ガス事業者の使命である安全で安定したガスの供給と更なるお客様サービスの向上を図るため、令和3年3月に改訂した「大津市ガス事業中長期経営計画（経営戦略）」に基づき、効率的な業務執行と経費の節減を図りながら、安全・安心なガスの供給に努めます。

また、大津市ガス特定運営事業等の実施に当たり、引き続き公共施設等運営権者であるびわ湖ブルーエナジー株式会社を適正にモニタリングしていきます。